

中小企業の省エネ設備の導入を支援します ～グリーンリカバリー設備投資補助金～

中小企業の脱炭素化を推進するため、専門家派遣による省エネアドバイスを行うとともに、必要な設備(空調設備や照明機器等)の導入経費を助成します。



ボイラー



空調設備

(1) 制度の概要

主な対象要件	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市内に事業所があり、中小企業者であること ・設備を導入する事業所において横浜市の「省エネアドバイス」または国が指定する機関・神奈川県が実施する省エネルギー診断等を令和2年4月1日以降に受診し、受領した診断書等に基づく設備投資であること ・補助金交付申請日の翌日以降に契約していること ・市内に住所を置く事業所から購入した設備であること
補助率及び補助限度額	補助率:補助対象経費の $\frac{1}{2}$ 、補助限度額:200万円
補助対象期間	令和4年12月28日(水)までに契約、取得、実施及び支払いが全て完了したもの
主な対象経費	設備本体に加え、設備本体と一体として支払われる附属設備の購入費並びに設置工事費
対象となる事業例	<p>エネルギー使用量の削減に資する設備であって次に掲げるもの</p> <p>(1)空調設備、(2)ボイラー・給湯設備、(3)冷凍冷蔵設備、(4)変圧器、(5)産業用モーター、(6)コンプレッサー、(7)LED照明、(8)コージェネレーションシステム</p> <p>(9)その他(1台当たりの設備本体価格が税抜き20万円以上であり、設備の更新により10%のエネルギー使用量削減が見込まれる設備投資)</p>

(2) 申請受付期間

募集期間:4月11日(月)から8月31日(水)まで

※募集期間中であっても申請額の合計が予算額を超過した場合は、申請受付を締め切ります(先着順)。

(3) 募集案内及び申請

募集案内及び申請については、こちらのホームページをご確認ください。

横浜市 補助金 グリーンリカバリー 

<http://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/capex/greenrecovery.html>

※申請前に必ず募集案内をご確認ください。



QRコードはこちら

(4) コールセンター受付

コールセンター受付開始:4月11日(月)から開始 [Tel:045-225-3725](tel:045-225-3725)

(受託先)公益財団法人横浜企業経営支援財団

お問合せ先		
経済局ものづくり支援課長	瀧澤 恭和	Tel 045-671-3839

その設備、**もったいない** 省エネ にしませんか？

～グリーンリカバリー設備投資補助金～

中小企業の脱炭素化を推進するため、専門家派遣による省エネアドバイスを行うとともに、必要な設備(空調設備や照明機器等)の導入経費を助成します。

補助率・補助限度額

 補助率：補助対象経費の **1/2**  補助限度額：**200万円**

 申請前に、横浜市の「省エネアドバイス」や国や県の指定する「省エネ診断」を受ける必要があります

補助金交付申請期間

令和4年**8月31日(水)**まで 申請前の準備が必要です。(詳しくは裏面へ)

補助対象者の要件

- ・横浜市内に事業所がある中小企業
- ・申請時点で創業から12か月を経過していること

補助対象設備

- ・市内の事業所へ導入する既存設備の更新(⑧のみ新設も認めます)
- ・「省エネアドバイス」や「省エネルギー診断等」に基づく設備投資であること
- ・総額が税抜50万円以上であり、市内に住所を置く事業者から購入した設備であること

- | | | |
|-------------|-----------|------------------|
| ① 空調設備 | ④ 変圧器 | ⑦ LED照明 |
| ② ボイラー・給湯設備 | ⑤ 産業用モーター | ⑧ コージェネレーションシステム |
| ③ 冷凍冷蔵設備 | ⑥ コンプレッサー | ⑨ 生産設備など(条件有り) |

※詳細な補助対象設備の条件は、募集案内p.8へ

省エネ設備でこんなに変わる!

照明設備のLED化

たとえば...

ボイラーの更新

 年間削減額 **276,000円** 効果 
(40-17)W/本×8時間/日×250日
〈条件〉
40Wの蛍光灯300本を17WのLED照明にした場合。
(営業時間:8時間、営業日数:250日、電力単価:20円/kWhで試算)

 年間削減額 **1,320,000円** 効果 
125千㎡×(1-0.85/0.95)=13.2千㎡
〈条件〉
標準効率85%から高効率機器95%へ更新した場合。
(年間都市ガス使用料125千㎡、ガス単価:100円/㎡で試算)

詳しくは
ホームページを
ご覧ください

※「省エネアドバイスの申込」、「申請」及び
「募集案内」はこちらのホームページから

横浜市 補助金 グリーンリカバリー

スマートフォン
からはこちら▶



 申請前に必ず、募集案内をご確認ください ~手続きの流れは裏面をご覧ください~

～グリーンリカバリー設備投資補助金～



～手続きの流れ～

申請前の準備

- ・ 本補助金の申請までに横浜市の省エネアドバイス(市のホームページから申込可)や県や国の指定する機関による省エネ診断を受診し、診断書等を受領します。**(診断機関により診断から診断書等受領まで1週間～1ヵ月程度かかりますのでお早めにご相談ください)**
- ・ 導入する設備について市内に住所を置く事業者からの見積書を徴収します。

1 補助金交付申請

URL にアクセスし、補助金の交付申請を行います。

【申請期間】 令和4年 4月 11日(月)から 8月 31日(水)まで

※予算額に達した時点で受付終了します

市 - ① ID / パスワードの通知

申請後3営業日以内に登録したメールアドレスあてに申請内容マイページ URL と ID とパスワードを通知します。
申請内容に不備があった場合は原則としてメールにて連絡します。

市 - ② 補助金交付決定通知の送付

不備がなければ、申請後1ヵ月程度で設備を導入する市内事業所住所宛に発送します。

2 設備の契約・発注

補助金の申請日の翌日以降に、設備を契約・発注します。

「③補助金実績報告書申請」までに**工事・納品、稼働、支払いまで完了**してください。

3 補助金実績報告申請

URL にアクセスし、補助金の実績報告申請を行います。

【最終申請期限】 令和4年 12月 28日(水)17時まで

市 - ③ 補助金交付額確定通知の送付

申請後1ヵ月程度で設備を導入する市内事業所住所あてに発送します。
補助金交付請求書様式も同封します。

4 補助金交付請求

市から送付された請求書(市-③)を郵送で提出します。

【提出期限】 令和5年 2月 17日(金)まで

市 - ④ 省エネフォローアップ訪問

実績報告書提出後～3月までに専門家が訪問し、導入した設備等の稼働状況の確認や運用上の省エネアドバイスを実施します。

市 - ⑤ 補助金の振込

請求書に不備がなければ1ヵ月程度で指定の口座へ振り込みします。

お問合せ先



横浜市経済局ものづくり支援課

グリーンリカバリー設備投資補助金コールセンター

(受託先: (公財)横浜企業経営支援財団)

4月11日(月)開始

045-225-3725

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)